FORZA駒澤 選手紹介 PART11

笹岡新伍（MF・4年）

今回の選手紹介は笹岡新伍選手です。小さい頃から現実的だったという笹岡選手。大学でのお話では、笹岡選手の考え方の変わりようが覗えます。インタビューの最後には自分を丸裸にしましたとおっしゃっていました。笹岡選手のこれまでのサッカー人生を御覧下さい！

小さい頃から現実的でした

サッカーは、仲のいい友達がサッカーをやってたんで誘われて一緒にやりました。小学校2年のときです。地元のサッカー少年団で、市内では1位とか2位とか結構強かったです。その頃は基本的にスポーツは何でも出来る方だったんで楽しかったですね。ポジションはずっと中盤です。サッカー以外で覚えてるのは、マラソン大会ですね。ずっと1位か2位で、小さい頃は目立ちたかったんで好きでしたね。嫌だって言いながら内心では頑張んなきゃって。あんまり表には出さないんですけど、内心目立てるかなみたいなのはありましたね(笑)。その頃の将来の夢は、特にサッカー選手になりたいとかも思わなかったし、結構現実的だったんで普通に会社で働いてるんだろうなって思ってました。

中学では部活でサッカーやってました。小学校で一緒にやってた友達がみんな中学校も一緒なんで、市内では1番強かったですね。県でベスト8までいったのが1番いい成績です。顧問の先生は厳しいんですけど、先生だから毎日は来ないんですよ。そういう時はふざけてやりたい放題でしたね(笑)。今でも中学校行ったときは挨拶したりして、一緒にサッカーもやったりしますよ。初めて出た公式戦は、2年のときですね。その試合で、その頃すでに体が小さかったんで吹っ飛ばされたのを覚えてます。印象に残ってる試合は、県でベスト8までいった大会です。その時結構活躍して選抜に呼ばれたんですよ。中学2年だと思ったらしくて。でも本当は3年でもう引退だったんですよ。その大会は最後だったんで気合が入ってて覚えてます。

ルールに縛られた高校生活

高校のサッカー部は、規則が厳しくて上下関係もありましたね。上下関係があるのは知ってたんですけど、いっぱいありすぎました。私生活にも規則があって、プライベートのことまで言われるとは思ってなかったですね。例えば、高校の近くのコンビニに言っちゃ駄目とかあったんですけど、ばれない様に行ったりして、そういうのが楽しかったです。他にも定期的に説教の日があって、規則違反がばれたらグリコのポーズとかやらされるんですよ(笑)。高校では、自分たちの代の時に全国とか関東大会とかに出れるようになりました。サッカーに対する姿勢が他の代より真面目でしたね。3年のときに国体で優勝したのが1番いい成績です。あと、選手権でベスト16です。選手権では、(宮崎)大志郎の居る大津高校に負けたんですよ。大志郎の選手紹介にも書いてあったんですけど、その時頭切ったんですよ。血が凄い出てたんですけど気付かなくて。で、大志郎に血出てるから外出て治療した方がいいよって言われたんですけど、その時引き分けだったんですよ。だから、コイツ俺が居なくなったらチャンスだと思って、嫌な奴だなって思ってシカトしてたんですよ。そしたら血出てて、次の日5針くらい縫いました。大津はチームとして上手くて強かったですね。高校の時に対戦した中で1番上手いと思った選手は、今浦和レッズに居る長谷部ですね。

考え方が大きく変わった4年間

駒澤はスポーツ推薦では落ちて、その時は絶対駒澤は行かないって思ったんですけど、知り合いの人に言われて普通の推薦を受けなおして入りました。セレクションで覚えてるのは、牧野が控え室でうるさかったことですね。それと、(桑原)靖はやっぱり上手かったです。普段普通にやってたらボール取られない所を取られちゃったりして。監督は、サッカーの考え方が自分の中にはなかった考え方だったので衝撃受けましたね。最初は、入学して間違えたと思いました。駒澤のサッカーが自分には絶対合ってないっていうのが先行しちゃって。抵抗もあって自分がいいと思ったサッカーをやってたんですけど、やっぱり中途半端にやってても楽しくなかったんですよ。試合にも全然出れないし。それで、学年が上がるにつれて自分の中でやらなきゃいけないし、試合にも出たいしっていうのがあって、おもしろくないと思ってたサッカーでも一生懸命やると楽しくなってくるもんなんですよ。試合に出るには言われたことをやらなきゃいけないのも分かってたし、それで変わりましたね。3年の時に、岡田コーチにAチームからCチームのボール拾いしろって言われたんですよ。何でだろうって思ってたんですけど、見てると試合に出てる人は監督に言われたことをちゃんとやってるなって分かってくるんですよ。それもきっかけになりました。

監督はいい事言ってますよね。だから、最近はミーティングが楽しみです。今は駒澤に来て良かったって思います。他の大学に行ってたらもしかしたら試合にもずっと出れてた所もあるかもしれないけど、それでも駒澤で良かったです。サッカー以外の所が大きいですね。得たことは、一生懸命やることが大事っていうことです。4年になって就職活動で自分が抜けてた時期もあったし、それでその分チームのためにやれることやろうとか思うし、主務の荻野とか覚張とかマネージャーも一生懸命やってる分、リーグ戦も優勝したいって思いますね。それに自分が貢献出来れば嬉しいです。たとえ自分が試合に出れなくても、日々真面目にやって、それを見て後輩が頑張ってくれればチームのプラスになるし、いい流れを作れればいいので、そういう所を心掛けていきたいです。

PROFILE

●ささおか　しんご／1983年10月4日生まれ。165cm55kg。安行東小(安行東サッカー少年団)―安行東中―浦和南高。家族構成は父、母、姉。好きな選手はジダン。得意なプレーはトラップとヘディング。長所は握力が強い。短所はリーダーシップがない。趣味は友達と健康ランドへ行くこと。

発行人　伊藤優香
スタッフ　遠藤雅之　新井繭子　香取真人　境野文子　原田麻里　野澤俊介　川崎篤彦　遠藤さくら　久保田円香　永田博義　山本麻紗子　深松美里　大川菜都美　斉藤卓也　林　雄大

～お知らせ～
ＦＯＲＺＡ駒澤ＢＯＸを駒澤大学駒澤校舎内の食堂にあるアイスクリーム売り場、学生部に設置しています。毎週金曜日に置いているので、ご自由にお持ちください。

ＦＯＲＺＡ駒沢は毎週金曜に発行！お便り、感想などはこちらまで
〒154―8525　東京都世田谷区駒澤1―23―1
駒澤大学マスコミ研究所内「駒大スポーツ・サッカー班」Ｅメール
forzakomazawa@hotmail.com
TELFAX 03（3418）9556　発行人　伊藤　優香

隅田　翔から見た笹岡　新伍

トラップ上手いし周り見てるし、盗みたいというか真似てみようとか思います。勉強になりますね。身体がそこまで強いってわけじゃないけど、どれだけ相手に当たられないで出来るかとかそういうプレーを真似したいです。頑張ってください！

☆赤嶺がＦＣ東京に入団内定☆

９月26日、ＦＷ赤嶺真吾が来季、ＦＣ東京に入団することが発表された。本人は「1日も早く試合に出られるように頑張ります。チームの勝利に貢献できるような選手になりたいです」とコメント。

※さらに詳しいコメント内容はコマスポＨＰに掲載しております。